

みなしご通信



偉い人の頭の中 理解できない

写真は夜の栃木拠点の正門です。栃木拠点には犬猫だけでなく山羊・鹿・猪・熊・鳥類も暮らしているの
で、感染対策は多岐にわた
り万全を期す必要があります。
うちの鳥たちから鳥イン
フルエンザがまん延した！

とか、うちの山羊や鹿から
口蹄疫がまん延した！とか
うちのイノシシから豚熱が
まん延した！...と言われた
くないしね。

国の偉い人たちは鳥イン
フルエンザは野鳥が伝搬す
ると言い全部野鳥のせい



(笑) だけど野鳥保
護法によりどの野
鳥かも特定せず野
鳥の処分はしない
のだそう。野鳥が
ウイルスをまき散
らしているのに？
野生動物は殺すけ
ど野鳥は殺さん？
豚熱(豚コロナ)
に関して最初は
野生のイノシシが
伝搬役とされ、ず
いぶんイノシシ
が殺されましたが
野生のイノシシが

「豚舎まで来ないだろう」となったら、じゃー野良猫が伝搬したんだ！となり、それまで普通に豚舎にいた野良猫たちは一斉に命を奪われ※うちには2豚舎から複数の猫が来ましたが、野良猫を助けたのはたつたの2豚舎のみ！

野良猫を排除しても豚熱ウイルスの感染が止まらなかつたため、今現在は伝搬者が変わって伝搬したとゆる濡れ衣を着させられているのは...さて！ここで問題です。最終的には誰が伝搬したことになったと思いますか？ 正解はハエです！ハエよハエ(笑) ハエが伝搬する！

で話は収まりました。笑うでしょ(笑) イノシシからハエってね(笑)

とにかく偉い人たちが人間以外の生き物のせいにして終わらせるのがホントに得意なのよねー私は豚熱問題で無意味にイノシシが殺されていたときは『イノシシを殺すならイノシシがウイルスを伝搬したとゆる証拠を出せ！』と詰め寄り

無慈悲に野良猫が殺されていたときは『野良猫を殺すなら野良猫がウイルスを伝搬したとゆる証拠を出せ！』と詰め寄り、相当家保の職員とやり合いましたが「伝搬したのはハエでした」と言われたときはバカバカしすぎてもう笑うしかないじゃろー(笑) こんなバカげたことが威張って言える偉い人たちの頭の中をチラッと見てみたいと思う。

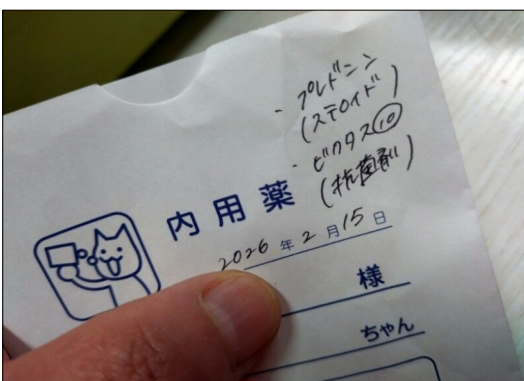
マジで想像してみてくださいよ！ 会議なのか座談会なのか知りませんがその場で「ハエが伝搬してます！」と偉い誰かが発表したら「ほーハエでしたか！」と偉い人全員が納得する...その場も見たいです(笑) 相当おかしいと思いますよ！

小学校の終わりの会でもうちよつとマシな意見が出るしね(笑) 「ハエでした」と言われたときの私の意見は『私もサンバエには相当困つとる！世の中のハエとゆるハエを殺してくれたら私も助かるわ！』せいぜいこの程度でした(笑)

まともな病院

このブログを見ている人は「中谷さんがいろいろ書くからだんだん動物病院が信じられなくなった」とおっしゃいますが、私は私でこゆる子が実際うちに来るから動物病院が信じられなくなるわけでは...。ではどゆる病院が信じられますか？と言われたら、とりあえずはコレ。

口腔癌で余命2週間宣言をされてうちに来たりくりゆうが診てもらった病院のようにならした薬の名前を書いてくれる、教えてくれる病院これは合格！と私は思



います。処方した薬の種類も名前にも教えてくれない病院、これは話にならない！と私は思います。前頁下の写真はくりゆうが持つて来た薬。ちゃんと薬の名前が書いてあるのでうちに来ても使うか否かの判断もすぐできるし誠意ある病院だと思います。

まゝ先日のお下半身不随の子みたいにおシッコが漏れているのにあたかもオシッコをしているかのような説明をして動物たちが言葉を発せないことをいいことにこのままでいい！だなんて放り出すような動物病院があることに私は腹が立つて…なんか寝れん！

多頭崩壊に怒り

多頭飼養崩壊現場：猫をたくさん飼っておきながらロクにお世話もせず崩壊。多頭崩壊者は言わずとも最低の飼い主です。今回の多頭現場は猫が居なくなつたあと行政機関が介入して飼い主はどこかの施設に入ります。なので私の気持ちと

しては飼い主に私の鼻くそでもなすりつけてやりたいところですが、ここはグツとこらえて飼い主は施設に入るし多頭飼養の《再犯の恐れ》がないってことで気持ちを切り替え、サクッと27匹の猫を引き取って終わらせました。

実際のところ70歳未満で健康体の人間だとまた無責任に猫を集め必ず再犯するからね！面白いことに多頭崩壊現場に私たち愛護団体がレスキューに入ると多頭崩壊者の脳にそれが成功体験として残り、以前も〇匹飼えたんだから今回も〇匹までなら余裕で飼えると思うみたいで、ゴミ屋敷化した多頭崩壊現場で猫の捕獲の最中にゴミ屋敷の住人

である崩壊した飼い主から「前も地元のボランティアに引き取ってもらった」と自慢そくに言われたことが何度かあります。その経験から犬猫みなしご救援隊が多頭案件に入るか否かを決めるのに重要視している点は「再犯の恐れがない」かもしくは「監禁できる現場」かです！

この多頭飼養崩壊現場の飼い主いわく「ロシアンブルーのメスを飼っていたらロシアンブルーのオスを飼っている知人から繁殖して子猫を売ろうと話を持ち掛けられ繁殖させたが子猫が売れずどんどん増えていった」たった1匹のメス猫を避妊せずアホみたいな儲け話に乗って繁殖しその後その責



任も取らず放置したばかりにその後は次々と近親交配が増えていったそう。聞く価値もないどころでもええ話ですよね！写真を見てわかるように近親交配で白毛が出てきた時点で相当血が濃くなっているから生まれても死ぬ子が多かったと思います。TNRの後はどうなにも疲れていてもすがすがしい気分になるけれど多頭崩壊現場の後は無責任な飼い主に腹が立つて許せない気持ちが残ります。

ただそれでは私を《負のオーラが包むだけ》だから私は今回も自分に言い聞かせました。無責任な多頭飼養者が1人減り27匹の猫はこれからきれいな空間でロイカナ食べながら平和に暮らせるじゃない！よかつたよ♪めでたし♪めでたし♪これで一件落着くそ〜やっけて無理やりにもまとめていかなないと精神の均衡は保てませんからね♪

NPO法人 (特定非営利活動法人) **犬猫みなしご救援隊**
www.minashigo.jp

広島本部
〒731-0234
広島市安佐北区可部町今井田690-2
TEL: 080-3522-3745

YAHOO! JAPAN ネット募金

つながる募金
▲ネットやスマホで当団体に募金できます

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページに掲載しております。「みなしご通信」で検索してみてください。

本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。